

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

八都県市同時発表

＜埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市＞



八都県市ワークライフバランス
推進キャンペーンの実施について

少子化の流れを変えるためには、特に父親が育児に積極的に関わられるよう、ワークライフバランス（仕事と家庭生活の調和）を実現していくことが求められています。

埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市の八都県市では、平成19年度から共同で「八都県市ワークライフバランス推進キャンペーン」（キャッチフレーズ「変えてみよう働き方～パパ！子育てしてますか？」）を実施しています。

21年度は下記のキャンペーン事業を実施し、企業、住民の方々に「経済情勢の厳しい今だからこそ」ワークライフバランスという言葉の意味や内容、様々なメリットを改めて御理解いただき、定時退社の実施など取組の推進をお願いしていきます。

＜八都県市ワークライフバランス推進キャンペーンのホームページ＞

埼玉県ホームページ

→「子育て支援ホームページ」→「八都県市ワークライフバランス推進キャンペーン」

<http://www.pref.saitama.lg.jp/A03/BF00/kosodate/worklife/8tokenshi.html>

1 【新規】広報テーマ「今こそワークライフバランス」

○経済状況を反映してワークライフバランスの推進に消極的な雰囲気広がっている

○「ワークライフバランス」という言葉・意味が依然として十分浸透していない

こうした状況を踏まえ、「ワークライフバランスとは何か、どんな効果があるのか」等、10のQ&Aを作成し、厳しい経済情勢の今こそ、ワークライフバランスを推進しようと呼びかけてまいります。

2 【新規】「あなたのワークライフバランス宣言」を聞かせてください！

誰もが簡単にキャンペーンに参加できる企画として「一言宣言」を募集します。

「残業を減らす、業務改善をする、生活の経験を仕事に活かす」など、各人の実現したい「生き方・働き方」を簡潔に宣言していただきます。

応募いただいた作品はホームページで随時、公表すると共に、優秀作品には別途、表彰式において賞状と副賞を授与いたします。

募集期間は、平成21年11月30日(月)までです。

3 定時退社及び定時退庁の働きかけ【継続】

八都県市では、職員の一斉定時退庁を8月26日(水)及び11月4日(水)の2回、率先実施します。

各企業・事業所及び各市区町村に対しても、年間を通じて定時退社（早め退社）、定時退庁など、ワークライフバランスの推進に協力をお願いしてまいります。

(裏面あり)

4 キャッチフレーズ・ロゴマーク・八都県市共同アピール【継続】

キャッチフレーズ「変えてみよう働き方～パパ！子育てしてますか？」

ロゴマーク及び八都県市共同アピールは、「八都県市ワークライフバランス推進キャンペーン」ホームページを参照ください。

<http://www.pref.saitama.lg.jp/A03/BF00/kosodate/worklife/8tokenshi.html>

5 八都県市企業事例集の完成【継続】

ワークライフバランスに取り組もうとする企業の参考となるよう、先進的、又は特色ある取組を行っている企業の事例集を作成します。

19年度20社、20年度53社で作成した企業事例集を、さらに追加事例を掲載し、八都県市企業事例集として完成させます。

6 各都県市の取組

八都県市共同取組の他、各都県市でそれぞれワークライフバランス推進のための取組を実施します。

7 協賛団体（横浜市）

横浜商工会議所

社団法人横浜青年会議所（予定）

横浜地域連合

横浜労働者福祉協議会